

趣 意 書

謹啓

平素より岩手県バレーボール協会の各種事業推進に対して格別のご支援、ご協力を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。

また、平成二十二年度より募集を行っていただきました「岩手国体バレーボール競技強化支援基金」につきましても、多くの皆様から多大なご芳志を頂戴しましたことに感謝を申し上げます。

さて、平成二十八年度開催の第七十一回国民体育大会につきましまして、平成二十五年七月二十四日、日本体育協会理事会において本県開催が正式決定されたところであります。

バレーボール競技は、平成二十八年十月一日から五日まで、少年男女が「花巻市」、成年男女が「一関市」を会場として開催されます。

当協会といたしましたしましては、開催地である花巻市及び一関市並びに両市バレーボール協会と連携し、「希望郷いわて国体」の成功に向け、体制を整えているところであります。

国民体育大会開催まであと三年という短い期間となりましたが、「広げよう感動。伝えよう感謝。」のスローガンの下に、全国各地から選手、役員をお迎えし、万全の体制で競技運営を行うことはもちろんのこと、地元岩手県選手団が活躍できる基盤作りに協会員一丸となって取り組む所存でございます。

これらの取り組みをより充実させるため本年度も引続き本基金へのご協力をお願いすることといたしました。

つきましては、「岩手国体バレーボール競技強化支援基金」募集の趣旨にご賛同を賜りご協力いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

謹白

平成二十五年七月吉日

岩手県バレーボール協会
会 長 小笠原 義 文